

## 宮城県アレルギー疾患連携推進事業講習会 こどもの食物アレルギー研修会（オンライン）を開催しました

2026年2月20日(金)に宮城県アレルギー疾患連携推進事業の一環でこどもの食物アレルギー研修会をオンラインで開催し、171名の方に視聴いただきました。講師は宮城県立こども病院の小児のアレルギーを専門とする安齋豪人医師と宮林広樹医師が務めました。この事業では、専門医療機関の情報提供や地域を問わない幅広い人材育成や難治性アレルギー疾患の正確な診断と治療管理を基本施策とし、アレルギー診療の向上と均てん化を目指しています。今回の研修は、地域を問わない幅広い人材育成を目的に開催形式をオンラインとすることで、こどもと接する機会の多い職業の方から食物アレルギーについて関心のある一般の方まで幅広く参加いただきました。

まずは、安齋先生より食物アレルギーの基礎知識となる、アレルギー発症のメカニズムや食物アレルギーの診断と治療について詳しく解説いただきました。視聴者からは、食物経口負荷試験の仕組みや診断が確定した後の治療について多くの質問が寄せられ、安齋先生より一つ一つ丁寧に回答いただきました。

次に宮林先生より食物アレルギーの症状やエピペン®の使い方について動画を交えながら解説いただきました。また、ミニドラマではエピペン®の適切な使用のタイミングを確認することができました。視聴者からは現場で対応に迷っていることに関する質問が多く寄せられ、より現場に即した学びを得ることができたようです。

研修後に実施したアンケートでは、『食物アレルギーの定義や重症度を判断するためのポイントなどの基礎知識から、現場で求められる対応やエピペン®を使用する意味まで幅広い知識を学ぶことができ勉強になった』、『施設で食物アレルギー対応の研修を予定しているため、今回の学びを活かしていきたい』などの感想が寄せられました。

### 本日のメニュー

1. 総論
2. 食物アレルギーの種類
3. 疫学
4. 診断
5. 治療と管理

### アナフィラキシーと症状出現時の対応

アナフィラキシーって？



アレルギー症状は出てるけど、内服薬なの？エピペン®なの？

そもそもエピペン®って大丈夫なの？

エピペン®打てば安心なの？